

夢のコラボレート

3月20日、町民総合センター「あ〜す」で開かれた「山響とみんなで作る音楽会 with めざまみの里」より。山形交響楽団の演奏で飯豊町民の歌「いつも心に」などを演奏する町内音楽団体の皆さん



町の生活情報紙
— IIDE PUBLIC RELATIONS —

広報いいいで

4

12, April
2012
Vol.1021

- 03 特集◎ひと目でわかる！ 役場利用ガイド
施設の位置図
- 04 各部署はどの建物にあって、何を担当しているのか
- 06 職員はどのように配置されているのか
- 08 平成24年度の施政方針と予算
町政運営の基本方針と主要な施策の概要
- 10 町の予算
- 12 まちかどNEWS
中津川ふるさと長期山村留学修了式／にぎわい再現プロジェクト委員会等活動報告会／中長生会わらじ作りほか
- 14 直伝おふくろの味
- 15 子育てファイル／あ～す図書室情報
- 16 ようこそ！わたしたちの倶楽部に／町長の見て歩き
- 17 トピックス◎待望の完成！ いいで型ペレットストーブ
試作機・役場庁舎にペレット焚冷温水機
- 18 お知らせ／戸籍の窓／人の動き／編集後記
- 20 町宝いいで ～絵馬「間引図」～

町のホームページから さらに情報を！

町からのお知らせや情報は飯豊町ホームページにも掲載しています。
大きなアイコンとすっきりしたデザインで、だれでも見やすく、欲しい情報が簡単にさがすことができるように工夫されています。
どうぞアクセスし、生活情報に役立ててください。



www.town.iide.yamagata.jp



the most beautiful
villages
in japan

「日本で最も美しい村」連合

飯豊町は「日本で最も美しい村」連合に加盟しています。
これからも美しい景観と里山文化に磨きをかけていきます。

今月の

表紙

音楽の夢が広がった 町民と山響の音楽会



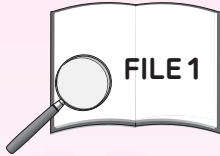
飯豊中学校吹奏楽部は楽器演奏・合唱にと大活躍

3月20日、町民総合センター「あ～す」で、「山響とみんなで創る音楽会 withめざみの里」が開かれ、山形交響楽団と町内音楽団体8団体が夢の共演を果たしました。楽器・合唱の総勢約200人が飯豊町民の歌『いつも心に』や『大地讃頌』などを演奏。満席となった会場に力強い音楽が響き渡り、「あ～す」開館20周年記念事業のフィナーレを飾るにふさわしい音楽イベントとなりました。

ひと目でわかる！ 役場利用ガイド



役場の各課はどんな業務を担当していて、職員体制はどうなっているのか。また、施設はどこにあるのか。町民の皆さんがひと目でわかるようにお知らせします。



施設の位置図 樺地内

map of public institutions



役場庁舎

飯豊中学校
町民スポーツセンター

至手ノ子

県道

ガソリンスタンド
コンビニ

至萩生

白樺地区公民館

町民の皆さんの健康や福祉に関する業務は、こちらの施設の健康福祉課で担当しています！



健康福祉センター

- 健康福祉課
- 訪問看護ステーション
- 国保診療所
- 介護老人保健施設「美の里」

福祉事業所
でんでん

電気店

つばき保育園
なでしこハウス

町民総合センター
「あ～す」
● こどもみらい館

学校給食共同調理場

簡易郵便局

薬局

町社会福祉協議会
福祉の里めざみ
ひめさゆり荘2号館



至樺駅



至萩生駅



役場庁舎

TEL 72-2111(代) FAX 72-3827



役場内にある部署の主な業務

1 階

住民税務課

住民室／戸籍、住民基本台帳、外国人登録、印鑑登録、埋火葬の許可、国民健康保険、後期高齢者医療、国民年金

生活環境室／消防、防災、防犯、山岳遭難、交通安全、環境衛生、環境保全、廃棄物処理、住民相談、墓地、犬の登録、公共交通、消費者行政

税務室／住民税、固定資産税、軽自動車税、国民健康保険税

納税支援室／町税の納税支援

会計室／町公金支払い、現金の出纳、物品の管理、指定金融機関

地域整備課

建設室／道路、橋梁、河川、建築確認、町営住宅、公共土木施設災害復旧工事、除雪

上下水道室／水道、水道料金、水

道開栓・閉栓、農業集落排水、農業集落排水使用料、合併浄化槽、個別処理使用料

教育委員会・教育文化課

学校教育振興室／教育、学校、スクールバス、学校給食、奨学金

生涯学習振興室／生涯学習、公民館、文化財、生涯スポーツ、青少年健全育成

子育て支援室／子育て支援、幼稚園、保育園、児童虐待防止

※まちづくり室は町民総合センター「あ～す」内

2 階

総務企画課・選挙管理委員会事務局

総務情報室／町長秘書、広報、選挙、自治組織、入札、情報化、町有財産、統計

総合政策室／座談会、陳情要望、地域活動支援、財政、予算、総合計画、土地利用計画、白川ダム、NPO

産業振興課

農業振興室／農業振興、生産調整、農業経営、畜産振興、地産地消

農林整備室／農地保全、農村環境整備、財産区、林業振興、山林保全、治山、治水、砂防

商工観光室／商業、工業、観光、雇用、労働者、観光開発、特産品、観光物産、第3セクター

プロジェクト推進室／にぎわい再現プロジェクト委員会

農業委員会事務局

農地管理室／農業委員、農地の権利、農地転用、農業者年金、新規就農支援、担い手

3 階

議会事務局・監査委員

町議会、町行政と財務の監査

MAP／構地内



役場庁舎内各課の配置





各部署はどの建物にあって、何を担当しているのか

子どもの保健や介護保険制度など
皆さんの福祉に関するご相談は
健康福祉センター（健康福祉課）まで

健康福祉センター

- 健康福祉課
福祉室・地域包括支援センター
TEL 86-2233 FAX 86-2230
健康医療室 TEL 86-2338 FAX 86-2230
- 訪問看護ステーション
TEL 86-2232 FAX 86-2229
- 国保診療所 TEL 72-2300 FAX 72-3375
- 介護老人保健施設「美の里」
TEL 86-2117 FAX 86-2118

介護老人保健施設
「美の里」



国保診療所



健康福祉課



健康福祉課

健康福祉課の主な業務

健康福祉課

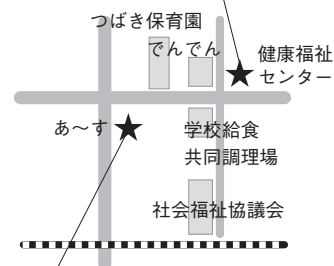
健康医療室

医療、健康推進、健康診断、予防接種、母子保健、感染症予防、食生活改善
福祉室／高齢者福祉、障がい者福祉、生活保護、介護保険

地域包括支援センター／高齢者総合相談窓口、介護予防

訪問看護ステーション／訪問看護（主治医の指示による療養上の世話・診療補助）

MAP／椿地内



町民総合センター

- 町民総合センター「あ～す」
まちづくり室・図書室
TEL 72-3111 FAX 72-3163
- こどもみらい館
TEL 72-3336

まちづくり室の主な業務

教育委員会・教育文化課

まちづくり室／町民総合センター運営、音楽からのまちづくり、文化振興、芸能、めざまの里まつり

まちづくり室



図書室

こどもみらい館

保育園・幼稚園

つばき保育園

園長 須貝喜代子
主査 館石みゆき
主査 藤川典子
主任保育士 佐藤麻理子
主任保育士 志田登紀子(昇)
保育士 安部早苗(昇)
保育士 奥村唯
調理師 渡辺豊子

さゆり保育園

園長 鈴木真理子
主査 井上弘子(昇)
主査 長沼静子
主査 渡部銘子(昇)
主任保育士 後藤恵美子
主任保育士 遠藤理恵子(昇)

いいで中部幼稚園

園長 熊野伸子
主査 伊藤やよい(昇)(昇)
教諭 岡田恵美

手ノ子幼稚園

園長 菊地文子
主査 高世恵美子(昇)(昇)
主任教諭 八島秀子

添川児童センター

館長 横澤喜美子
主査 鈴木美紀子

こどもみらい館

館長 長岡とし子

学校技術員

教育文化課学校教育振興室所管
飯豊中 菅野学(昇)

健康福祉センター

国保診療所



所長(医師) 後藤 剛(派)
(併)介護老人保健施設長



(兼)事務長
山口四郎右衛門

主査 後藤智美
主任看護師 齋藤亜希子(昇)
(兼)主任看護師 渡部みゑ子(派)

健康福祉課



課長 宇津木 耕一(昇)
(兼)地域包括支援センター所長／(兼)訪問看護ステーション所長

健康医療室

室長 伊藤紀代子
主査 志田ちあき
主任保健師 渡部真知子
保健師 遠藤悦子
保健師 太田淳美

福祉室

室長 伊藤勝昭(昇)
主査 色摩里香(昇)
主任 佃典子
主事 嵐正人

地域包括支援センター

所長補佐 志田庸子
主査(兼)社会福祉主事 渡辺裕和(昇)
主事 井上由佳(昇)

訪問看護ステーション

(兼)管理者 伊藤紀代子

看護師 高橋浩子
看護師(嘱託) 嶋貫玲子
看護師(嘱託) 河井祐子

介護老人保健施設

(兼)事務長 山口四郎右衛門
(兼)主査 後藤智美
主任看護師 峯村智美
主任看護師 鈴木優子(昇)
看護師 手塚優子
主任理学療法士 井上由香
作業療法士 木村康之
療養専門員(嘱託) 井上民子
看護師(嘱託) 吉田江美

附属中津川診療所

(兼)事務長 山口四郎右衛門
(兼)主査 後藤智美
主任看護師 渡部みゑ子(派)

総務企画課付

町社会福祉協議会派遣



課長 横澤 吉和
いいで福祉会派遣



課長 渡部 恵介

置賜広域病院組合派遣

室長 立石美智雄
主任 木村忍

山形県へ派遣

主任 井上和友(昇)(昇)

平成23年度 退職職員

3月31日をもって、次の
方々が退職されました。カッ
コ内は前職名です。

加藤正二(会計管理者)
赤間武(学校技術員)
木村和弘(学校技術員)

長谷崎まさよ(主任調理師)
鈴木崇文(健康福祉課保健師)

町内小中学校 教職員の異動 the staff of a school

	転 出			転 入		
	職 名	氏 名	新任校名	職 名	氏 名	前任校名
第一小	教頭	梅津英幸	西根小(長井)	教頭	酒匂盛孝	角川小(戸沢)
	教諭	横澤庸子	退職	教諭	豊嶋大輔	長井小(長井)
	教諭	高橋純子	致芳小(長井)	事務主査	米野恭子	鮎貝小(白鷹)
	事務主査	井上美智代	小国小(小国)	教諭	遠藤いち	添川小(飯豊)
第二小	教頭	小松俊行	退職	教頭	鈴木博郎	西根小(長井)
	事務主査	安部容子	鮎貝小(白鷹)	事務主査	遠藤美智子	西根小(長井)
手ノ子小	教諭	佐藤春実	伊佐沢小(長井)	教諭	高野佳樹	宮内小(南陽)
	養護教諭	佐藤 瞳	第二中(高島)	養護教諭	山川恵子	平野小(長井)
添川小	校長	渡部恭子	豊田小(長井)	校長	遠藤倫夫	叶水中(小国)
	教諭	鈴木明美	致芳小(長井)			
	教諭	遠藤いち	第一小			
中津川小	教諭	色摩博昭	致芳小(長井)			
飯豊中	教諭	鈴木和子	東中(白鷹)	教諭	中川慶子	長井北中(長井)
	教諭	山口仁一	長井北中(長井)	養護教諭	小松ひろみ	東根小(白鷹)
	養護教諭	菅間昌子	長井北中(長井)			
中津川中	教諭	大竹紀美恵	長井南中(長井)	教諭	佐原雄子	白沼中(小国)
	教諭	伊藤利広	東中(白鷹)			

施設
の
位
置
図

各
部
署
の
担
当
業
務

職
員
の
配
置

施
政
方
針
と
予
算



職員はどのように配置されているのか 平成24年度の新体制

施設
の
位
置
図

各
部
署
の
担
当
業
務

職
員
の
配
置

施
政
方
針
と
予
算



町長 後藤幸平



教育長 佐藤晴樹

役場1階

会計管理者



那須隆(異)

住民税務課



課長 船山高利(異)

住民室

- 室長 鈴木正之
- 主査 手塚寿子
- 主事 井上克行
- 主事 松田典子
- 主事 菅野靖子(異)(異)
- 主事補 手塚寿恵(新)

生活環境室

- 室長 伊藤芳典
- 主査 高橋もと子
- 主査 山口努
- 主任 横山昌則(異)

税務室

- 室長 伊藤毅(異)
- 主任 遠藤克之(異)
- 主事 船山泰宏
- 主事 井上優里(異)
- 主事 嶋貫大地(異)

納税支援室

- 室長 渡部忠善
- 主査 大谷部良明
- 主任 長岡佳奈(異)(異)
- 嘱託 大澤昭弘

会計室

- (兼)室長 船山高利(異)
- 主査 鈴木頼子
- 主事 長岡智子

地域整備課



課長 佐藤誠一郎

建設室

- 室長 渡部和浩
- 主査 上田信幸
- 主任 細谷美佳
- 主任 井上雄俊(異)
- 技師 坂爪稔
- 主事 舟山正貴(異)

上下水道室

- 室長 齋藤浩(異)
- 主査 安部吉郎
- 主査 高橋成樹
- 主任 船山智香子
- 技師 伊藤貴広
- 技師 鈴木直記(異)

教育委員会 教育文化課



課長 嘉藤正憲

学校教育振興室

- 室長 古川正次郎(異)
- 指導主事 佐藤健
- 主査 手塚賢太郎(異)
- 主任 小松絵美
- 嘱託 手塚娃子

生涯学習振興室

- 室長 手塚秀幸
- 主事 菅野邦彰(異)
- 主事 佐原芳寿

子育て支援室

- 室長 志田政浩
- 主任 五十嵐恵美(異)
- ※まちづくり室は、町民総合センター「あ〜す」内

役場2階

総務企画課



課長 嶋貫吉晴

総務情報室

- 室長 齋藤隆(異)
- 主査 後藤美和子
- 主査 高橋弘之
- 運転長 渡部勇一
- 主任 勝見賢太郎(異)
- 主事 横澤剛
- 主事 島貫美里
- 主事 佐藤祐子(異)

総合政策室

- 室長 安部信弘
- 主査 鈴木祐司
- 主査 竹田辰秀
- 主査 館石修
- 主事 鈴木朋恵(異)

選挙管理委員会事務局

- (併)書記長 嶋貫吉晴
- (併)書記 齋藤隆(異)
- (併)書記 後藤美和子
- (併)書記 高橋弘之
- (併)書記 勝見賢太郎(異)
- (併)書記 横澤剛
- (併)書記 島貫美里
- (併)書記 佐藤祐子

産業振興課



課長 川崎祐次郎(異)



産業政策担当課長
小松一芳

農業振興室

- 室長 後藤洋
- 主査 金田正寿(異)
- 主査 伊藤満世子
- 主事 佐藤智昭
- 主事 木村辰司
- 主事補 川村俊貴(新)
- 嘱託 鈴木悟司

農林整備室

- 室長 佐藤秀悦(異)
- 主査 伊藤敏英
- 主任 島貫貴(異)(異)

商工観光室

- (兼)室長 小松一芳
- 主査 大久保勝(派)
- 主事 本間真紀(異)

プロジェクト推進室

- (兼)室長 小松一芳
- 主任 渡部賢一

農地管理室

- (併)室長 渡部勢津子
- 主査 渡部博一

農業委員会事務局

(併)局長 川崎祐次郎(異)

- 室長 渡部勢津子
- (併)主査 渡部博一

役場3階

議会事務局



局長 遠藤純雄

議事室

- 主任 宮川千鶴子(異)

監査委員

- (併)書記長 遠藤純雄

監査室

- (併)書記 宮川千鶴子(異)

町民総合センター

- (併)所長 嘉藤正憲

まちづくり室

- 室長 後藤圭一(異)
- 主査 竹田裕一
- 主事 本間和宏
- 主事補 二瓶綾(異)

学校給食共同調理場

- (兼)場長 嘉藤正憲
- 調理長 島田章久
- 調理師 五十嵐信子
- 栄養教諭 山口薫(派)

平成24年度 新規採用職員

NEW STAFF



主事補 川村俊貴
産業振興課
1989年生まれ・黒沢在住



主事補 手塚寿恵
住民税務課
1989年生まれ・萩生在住

(異)…昇任 (異)…異動による配属 (派)…関係機関からの派遣 (新)…新採 ※上記には、臨時職員は含まれていません



町政運営の基本方針と 主要な施策の概要

施設
の
位
置
図

各
部
署
の
担
当
業
務

職
員
の
配
置

施
政
方
針
と
予
算

写真／つばき保育園の園児たち



住民の誰もが希望を抱き、夢を語り合い、実現に向けて歩み続ける町に

施政方針

平成24年度

地域資源の活用と創意工夫で
農業に新展開をもたらす政策を

町長 後藤幸平

町政に携わり3年を経過し、任期最終年の予算編成となります。「語り合うまちづくり」「耕すまちづくり」「育てるまちづくり」の三本の旗を掲げて、具体化のため種々の政策立案と実践に取り組んでまいりました。

この3年間の社会の動向を振り返りますと、地方への期待感は一層高まっております。国政では地域主権戦略大綱の決定を踏まえ、「地域の自主性及び自立性を高めるための改革の推進を図るための関係法律」が整備され動き出しました。また行財政改革においては、歳入の2倍を超える公債発行によって歳出の財源がまかなわれるという著しくバランスを欠く現状からの早期是正を図るべく、「社会保障と税の一体改革」に着手され、国会で議論されています。本町においても、平成23年3月に策定しました第4次飯豊町行財政改革大綱「子どもたちの未来のために」に基づいて計画を着実に実行してまいります。

働く場の確保と所得向上は住民生活にとって基本的な条件整備であります。地域資源を活用し創意工夫して農業に新展開をもたらす新政策を打ち出します。とくに本年は、林道飯豊

桜枝岐線の福島飯豊区間が開通します。これを機会に産業の交流を強化してまいります。震災後に見直される工業分野での供給網の在り方、本町の工業集積とその役割が再評価される中、工業分野への支援の実施に向け検討してまいります。高齢化が進む本町にとって、身近な商業施設の確保は住民生活の核となるものでありますので、プレミアム付商品券発行事業などにより町独自の振興策を講じてまいります。

上水道の品質の確保と排水処理未整備地区の前倒し着工、景観に配慮した若者定住促進のための住宅地造成、木質バイオマスなど再生可能エネルギーの製造と普及対策、幼稚園と保育園の制度改革を視野に入れた施設の充実、小学校の耐震化対策と早期改築に向けた検討の開始、そして、第4次総合計画の「地域づくり推進事業」によって住民自ら起案した地区別計画の実現に向けて協働への歩みを前進させます。

さらに、日々高まる行政への期待に応えるために行政の組織機構を見直し、職員の人材能力開発と業務改善に取り組んでまいります。

(平成24年度施政方針) から一部抜粋し要約

主な重要施策

重要施策の中から一部を抜粋して紹介します。

『語り合うまちづくり』

人口減少に歯止めをかけるための施策

- ▷宅地造成などを通じた若者の定住対策
- ▷地域の農林産物、手仕事、人の技などの豊富な資源を生かした6次産業化を含めた新産業の創造

暮らしの利便性を向上させるための施策

- ▷橋梁の長寿命化対策として本年度より計画的な修繕・整備に着手
- ▷水道水の水質対策として浄水場の機能強化に取り組むと共に、施設の老朽化・耐震化対策を推進
- ▷添川地区農業集落排水事業一期地区の事業完了と二期地区の着手・手ノ子地区農業集落排水事業の着手

『耕すまちづくり』

町民所得の安定と向上のための施策

- ▷農家所得向上を目指し、町独自の生産振興助成や果樹苗木助成などを行い、収益性の高い作物の生産振興を図る
- ▷良質な農産物を生産者自らが加工や販売を行う6次産業化の推進
- ▷飯豊型ペレットストーブを地域経済の好循環を推進

- するツールとして町内に普及を図る
- ▷震災等緊急雇用対応事業を活用した雇用確保対策

『育てるまちづくり』

子どもの教育

- ▷中津川小学校体育館の耐震診断調査を実施
- ▷手ノ子小学校の耐震診断結果に基づく耐震化工事実施計画に着手
- ▷第一小学校耐震化等整備事業については、平成26・27年度の2カ年による全面改築を目指し、具体的な検討を開始
- ▷中津川小・中学校について、子どもたちの立場に立った適切な教育環境実現のため、平成25年度からの手ノ子小学校・飯豊中学校への統合に向けて検討を開始

地域力向上のための取り組み

- ▷「緑のふるさと協力隊員」を中津川地区に配置
- ▷飯豊山を望む山形・福島・新潟3県による「第6回いいでトライアングル合唱祭」を開催

町民の健康維持増進の取り組み

- ▷腎機能検査を特定健診項目に追加し、健康診断の充実を図る
- ▷「乳幼児の救急マニュアル」配布事業を実施

主な事業の概要と予算額

●学校支援員配置／1,237万円

特別支援学級をはじめ、問題を抱える児童生徒の学習活動の支援や補助を行う支援員を各小中学校に総勢7名を配置

●スクールバス購入費／672万円

手ノ子小学校を中心に運行しているスクールバス1台を老朽化により更新。現行と同規模の定員29人乗りを購入

●町民スポーツフェスティバル補助金／150万円

オリンピック開催年と同年に開かれる町内各地区対抗のスポーツ祭典。今年度は7月22日に開催予定

●添川地区農業集落排水事業／2億2,932万円

処理施設の完成を目指すと共に、二期地区（上代・昭和・東山工業団地）の測量設計と一部管路工事に着手

●手ノ子地区農業集落排水事業／7,770万円

手ノ子地区の測量設計と一部管路工事に着手

●水道水の臭気対策費／1,200万円

従来浄化方式に加え、活性炭による臭気対策を行う

●橋梁長寿命化事業／1,100万円

町内168の橋を対象に計画的な修繕などを施し、今後50年間に必要な維持管理費の縮小と長寿命化を図る

●住宅耐震等リフォーム補助事業／1,000万円

住宅のリフォーム工事に対し補助金を交付。住宅の質向上と住宅投資の波及効果による町内経済の活性化を図る

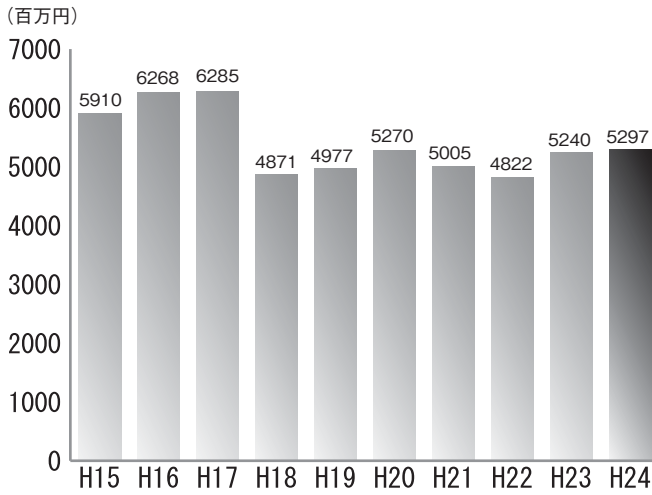
●稲わら資源循環型事業／500万円

飼養牛のえさとなる安心安全な地域内の稲わらの確保を目指し、稲作農家と畜産農家との稲わらの循環促進に助成を行う

●土地利用型作物企画実践事業／120万円

農産物の生産や品質管理、土づくりなど技術的な取り組みを募集すると共に、提案内容によりその実行に支援する

一般会計当初予算の推移



町の予算

the town budget

最少の経費で最大の効果を

予算編成の基本方針

持続可能な財政運営を確保するために「最少の経費で最大の効果をあげる」という行財政運営の基本に立ち、当面する政策課題への対応に重点的かつ効率的な配分に努めました。

編成した一般会計予算は、前年度と比較し1.1%増の52億9700万円となりました。

また、一般会計と各特別会計および水道事業会計を合計した町の予算総額は、前年度と比較し4.4%増の87億3880万8千円となりました。

一般会計予算

歳入の主なものを見ると、町税は、厳しい経済情勢にあるものの、税制改正により町民税が増加するなど前年度比1.3%増の6億191万7千円、地方交付税は国の地方財政計画の増額措置を参考に前年度比2.5%増の28億2649万1千円、町の借金である町債は前年度比7.3%増の4億8010万円となっています。

歳出を性質別に見ると、人件費は、町長、教育長の給与減額の継続および職員、議員数の削減などにより、前年度比6.3%減の10億129万9千円となっています。ま

一般会計総額52億9,700万円、前年度から1.1%増

た、公債費は過疎債などの償還終了などに伴い7.9%減の8億2725万1千円となっています。扶助費は障がい者自立支援費などの増加により、2.5%増の4億2896万8千円となっており、義務的経費（人件費・公債費・扶助費）は予算総額の42.6%を占めています。

物件費は基幹業務システム構築業務や雇用対策事業などの増額により前年度比11.6%の増、補助費等は西置賜行政組合負担金などの増額により4.7%の増、繰出金は各特別会計への繰出などの減少により0.9%の減となっています。

投資的経費は、社会資本整備総合交付金事業や消防施設整備事業などにより前年度比15.0%の増となっています。

歳出を目的別に見ると、労働費は雇用対策事業により41.1%、商工費はゆり公園管理運営事業などの増額により29.5%の増となっています。議会費は議員報酬の減額などにより13.5%、総務費は庁舎ペレットボイラー設置工事の終了などにより8.5%の減となっています。

特別会計・事業会計予算

各特別会計および水道事業会計

全体の予算額は34億4180万8千円で前年度対比9.8%の増となっています。

国民健康保険特別会計において、事業勘定は保険給付が主なものであり、直診勘定は椿と中津川の診療所管理運営費です。

後期高齢者医療特別会計は、山形県後期高齢者医療広域連合への納付金がほとんどを占めます。

介護保険特別会計は、保険給付費が全体の約94%を占めています。訪問看護特別会計は、各家庭での介護ケアに当たる看護師などの人件費が主なものです。

介護老人保健施設特別会計は、「美の里」の管理運営と公債費が主なものです。

5つの財産区のうち、中津川財産区では造林施策を計上しています。

農業集落排水事業特別会計は、添川地区処理施設の建設および手ノ子地区管路施設の建設に取り組みます。生活排水個別処理事業特別会計は、浄化槽維持管理のほか、引き続き町設置浄化槽整備事業に取り組みます。

水道事業会計は、水道施設維持管理に努めるとともに、ライフライン機能強化事業で基幹水道構造物の耐震化などを進めていきます。

施設の位置図

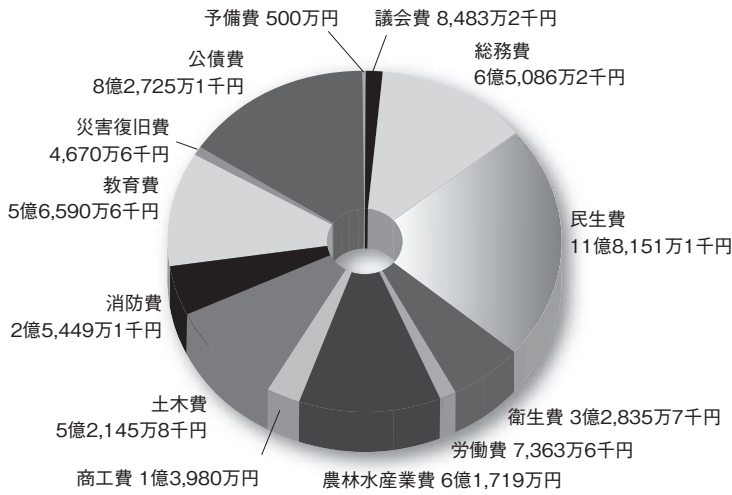
各部署の担当業務

職員の配置

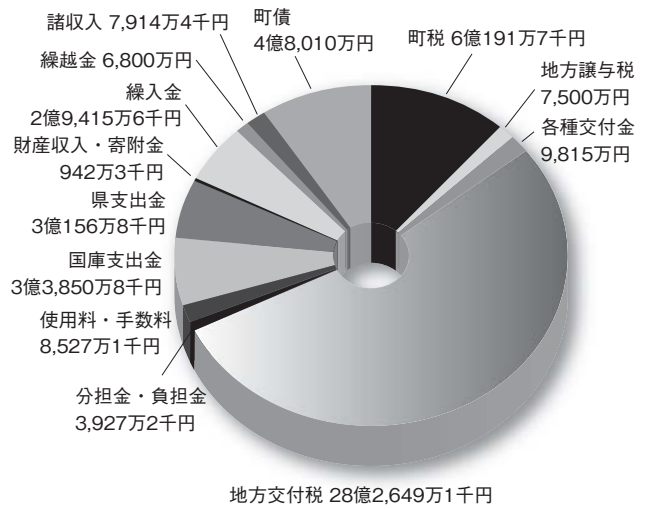
施政方針と予算

一般会計

歳出 52億9,700万円



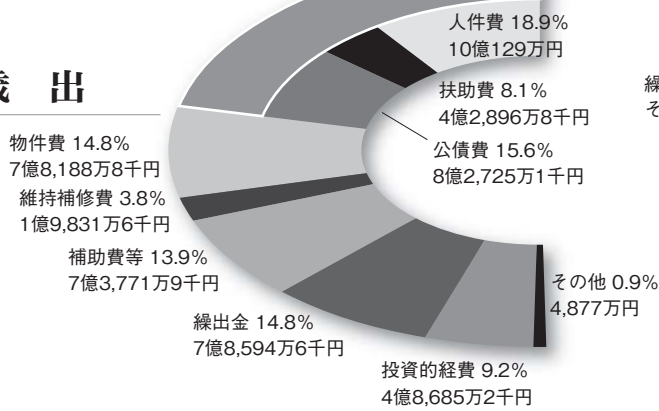
歳入 52億9,700万円



一般会計予算額の構成

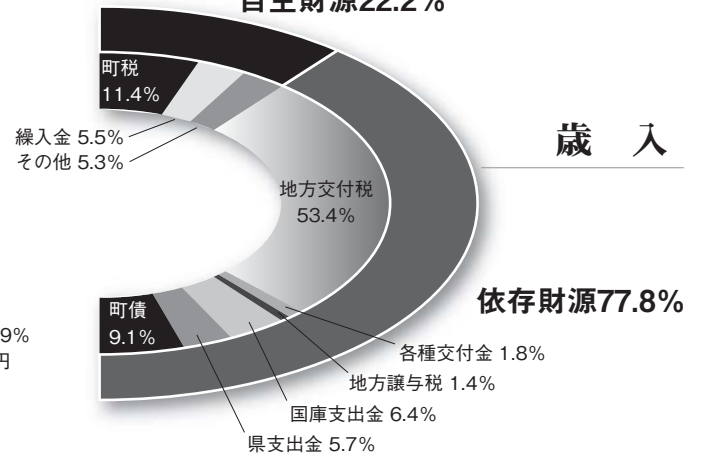
義務的経費42.6%

歳出



自主財源22.2%

歳入



依存財源77.8%

特別会計・事業会計

(単位：千円、%)

本年度予算額 前年度予算額 前年度対比

本年度予算額 前年度予算額 前年度対比

国民健康保険	事業勘定	812,860	833,809	▲2.5
	直診勘定	141,364	138,697	1.9
後期高齢者医療		80,560	77,968	3.3
介護保険		1,003,265	1,032,395	▲2.8
訪問看護		17,948	18,640	▲3.7
介護老人保健施設		292,355	322,758	▲9.4
物品調達		17,261	17,509	▲1.4
萩生財産区		389	415	▲6.3

豊原財産区		311	339	▲8.3
添川財産区		5,184	3,063	69.2
豊川財産区		233	344	▲32.3
中津川財産区		7,593	10,773	▲29.5
農業集落排水事業		606,450	305,498	98.5
生活排水個別処理事業		47,773	45,955	4.0
水道事業	損益勘定	201,119	184,168	9.2
	資本勘定	207,143	141,570	46.3

まちかどニュースは、皆さんの広場です。
地域のできごとやご意見などお気軽にお寄せください。
役場総務企画課総務情報室まで ☎72-2111内線225



中津川ふるさと長期山村留学修了式

思い出をいっぱい胸に抱えて

3月17日、中津川地区公民館でふるさと長期山村留学修了式が行われました。中津川小中学校で2年間学んだ野口龍太くん(当時中学3年生)と、1年間学んだ鹿田真吾くん(当時小学4年生)に、鈴木み実行委員長(上原)から修了証書と記念品が手渡されました。二人は共に埼玉県川口市出身。親元を離れ、同地区の里親の元から学校生活に励んできました。会場には地域や学校関係者など約40人が集い、二人のがんばりをねぎらうと共に、別れを惜しましました。

町民総合センター開館20周年記念事業「真打ち競演」

軽妙な話芸で笑いの渦に



3月2日、町民総合センター「あ〜す」で、NHKラジオ第一の公開番組「真打ち競演」の収録が行われました。「あ〜す」開館20周年を記念して町とNHKが共催で企画。会場は約420人の観客で満席となりました。落語家の林家正雀さんや漫談家のケーシー高峰さんなどが出演して話芸を練り広げ、客席は笑いの渦に包まれました。この模様は、4月14日と5月5日、共に土曜日午前10時5分から全国放送されます。

にぎわい再現プロジェクト委員会等活動報告会

焦点を絞り、広域的に活動



3月13日、町民総合センター「あ〜す」で、にぎわい再現プロジェクト委員会等活動報告会が開かれました。町内外から約30名が参加し、委員会の「イベント部会」「食と産業部会」「再発見部会」のそれぞれの報告に耳を傾けました。講評を行った後藤町長は「第2期プロジェクト委員会の皆さんは、より具体的に焦点を絞り、かつ広域的な取り組みを展開してくれました」と1年間の活躍を評価しました。



中長生会わらじ作り

受け継がれる伝統の技

3月9日、中公民館で、老人クラブ中長生会（伊藤幸雄会長）によるわらじ作りが行われました。地元の神社のお祭りや伝統芸能「中獅子踊り」で使ってもらおうと毎年取り組んでいるものです。会員18名が参加し、この日だけで約50足を目標に編み込みました。伊藤会長は、「今回はわらじ作りに手馴れた会員が、初心者に作り方を教えることも目的にしました。お祭りに欠かせない伝統の技を継承していきたいです」と話してくださいました。

第二小5年生が寸劇で園児にご飯食を奨励

お米戦隊Gレンジャー参上！



3月23日、第二小5年生11名がつばき保育園を訪れ、寸劇で園児たちにご飯食の素晴らしさを伝えました。児童は総合学習で調べてきたお米の効果を寸劇に仕立てて発表。7つの栄養を持つお米戦隊「Gレンジャー」にふんし、お米を食べると頭がよくなることなどを紹介。児童たちが舞台から「早起きしてしっかり朝ごはんを食べよう」と呼びかけると、園児たちは「はい！」と大きな返事を返していました。

米粉料理講習会

米粉の利用拡大を目指して



3月7日、西部地区公民館で米粉を使った料理教室がありました。米粉の利用価値の高さを広く知ってもらおうと公民館が企画し、町内外から約30名が参加しました。山形県からサンプル提供を受けた米粉約4キロを使い、シチューや天ぷら、かりんとうなど5品目を調理。早速出来上がった料理を試食すると参加者からは「シチューはさっぱりしていて大人が食べても口飽きしない」などと好評を得ていました。



3/24

小型消防ポンプ引渡式
（町民スポーツセンター）



3/6~21

第15回いいで町内園児の手作り雛人形展
（めざみの里観光物産館）



3/4

スノーモービルレディースキャンプ
（どんでん平ゆり園）

直伝おふくろの味



子どもに喜ばれるかぼちゃ料理発見！

かぼちゃのそぼろあんかけ

【材料】(2人分)

◇カボチャ	1/4個
◇合いびき肉	120g
◇ネギ	4本
◇ニンニク	1片
◇豆板醤	小さじ1杯
◇梅肉	大きじ1杯
◇片栗粉	大きじ1.5杯
◇鶏がらスープ	100cc
◇サラダ油	大きじ1杯
◇酒	大きじ1杯
◇しょう油	大きじ1/2杯
◇ごま油	少々
◇しその葉	適宜

【作り方】

- 1 カボチャは4等角、ネギとニンニクはみじん切り、しその葉は千切りにする。
- 2 カボチャを耐熱皿にのせ、ラップをかけてレンジでやわらかくなるまで加熱する(5〜6分程度)。
- 3 フライパンにサラダ油をひいて熱し、ニンニク、ネギを豆板醤とからませているため。さらに合いびき肉を加えてほぐしながらいためる。
- 4 ③に酒、しょう油、鶏がらスープを入れ、煮立ったら梅肉を入れる。
- 5 ④に水で溶いた片栗粉を入れてとろみをつけ、ごま油を少し振る。
- 6 ②に⑤をかけ、しその葉をのせて出上がり。

あんはいろんな料理に生かすことができます

この料理は、新聞で紹介されていたものを習って作ってみたものです。近所のお茶飲み友達に食べてもらったところ大好評でした。

カボチャは、蒸すことで栄養を外に逃がさずに食べることができます。今回は、さつぱりとした風味を出すためしその葉を使いましたが、彩りを楽しむならば、インゲンやサヤエンドウ、菜の花などを添えると良いでしょう。

料理のポイントは、ネギとニンニクの風味を損なわないよう、焦がさないように気をつけていためてください。

このあんは、カボチャ以外にも大根や豆腐などにも合いますし、お肉が苦手な方であれば、合いびき肉を抜いてもおいしく食べられます。

野菜嫌いのお子さまにもぜひお試しください。



萩生地区
食生活改善推進員
佐藤チヨノさん



こどもみらい館の予定表
(4月・5月の日程)

- 4月18日(水) 10:30～ おはなし広場
- 25日(水) 10:30～ かんがる一広場
- 27日(金) 10:30～ 親子交通安全教室
- 5月9日(水) 10:30～ おはなし広場
- 11日(金) 10:30～ 栄養士さんの指導
- 12日(土) 10:30～ ブックスタート
- 16日(水) 10:30～ あそびの広場

「こどもみらい館」をご利用ください

幼児や児童生徒の遊び場、子育て仲間の交流の場として気軽にご利用ください。一時保育も行っています。



episode

子育て応援
kosodate
ouendan 談

トイレで排便、楽しい園生活
「ぼくできたよ！」

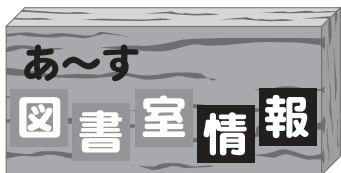
お子さんがトイレで排便できないという悩みを持つ保護者の方が増えています。「幼稚園に入るまでにはできるようにしたいと頑張ってみたけどダメだった」と。保護者も子どもも不安なままに園生活が始まります。排便を我慢しているから、思いきり遊ぶことも、集団行動も不安でできず、楽しい園生活とはとても言えません。

ある日、ウンチを我慢しているA君の姿を見つけ、チャンスと思い、トイレに誘いました。A君は促され、いきんでいるうち「先生、出た！」とうれしそうな声を発しました。トイレで排便ができるようになると、A君は見違えるほど、元気に明るく健康的な生活ができるようになったのです。

排せつの確立は成長へのステップ。3歳までにオムツが取れるようがんばりましょう！

●こどもみらい館 ☎72-3336

開館日/火曜日から土曜日 休館日/月曜日、日曜日、祝祭日
利用時間/8:30~12:00、13:00~17:00



今月の
おすすめ図書

児童図書

としょかんねこデューイ

スティーブ・ジェイムズ/絵
ヴィッキー・マイロン/文
文化出版局

図書館の返却ポストに捨てられていた子猫のデューイは、図書館で暮らすことに…。人気者になったデューイは、みんなの役に立とうとする。実話に基づく心温まる物語。



児童図書

たんぽぽのおくりもの

大島妙子/絵 片山令子/作
ひかりのくに

冬ごもりから目を覚ましたくまのロンくんは待ちきれなくて、雪の中、春を探しに出かけました。道に迷って、茶色いくまのマロンちゃんの家にとどり着き…。



一般図書

ルーズヴェルト・ゲーム

池井戸潤/著 講談社

『下町ロケット』で平成23年度直木賞を受賞した著者の受賞後第1作。衰退したかつての名門・青島製作所野球部。廃部か存続か…。人生を賭した男たちの戦いがはじまる。



一般図書

おうちで作れる
かわいいおすし

松尾みゆき/著 河出書房新社

手まりずしやカップずし、簡単押しずし、ケーキずしなど。ちょっとしたパーティーやおもてなしにぴったりの手軽でかわいいおすしのレシピ集です。



- 開館時間 午前9時～午後5時
- 休館日 毎週月曜日・祝日
- 問合せ先 町民総合センターあ〜す図書室 ☎72-3111

ようこそ！ わたしたちの倶楽部に

スポーツ、音楽、芸術、史話、ボランティアなど町内には活動団体がたくさんあります。このコーナーでは、そんな皆さんの活動を紹介していきます。



飯豊大黒舞愛好会

- ◆代表・指導者／長谷川清さん（黒沢）
- ◆会員数／17名
- ◆練習日
不定期で月2回程度。発表前は週3回程度
- ◆練習場所
主に中部地区公民館と中津川地区公民館

●飯豊大黒舞愛好会への入会・体験などのお問い合わせは、長谷川清代表まで ☎84-4488

◆会員募集対象／年齢・性別・住所問わず誰でも入会可。初心者大歓迎

◆クラブのPR

平成6年に発足した飯豊大黒舞愛好会。万年豊作を祝うめでたい踊りは、敬老会などのお祝いの席にも招かれ親しまれてきました。平成11年には同会の呼びかけで、県内全域の団体同士で踊りを披露し合う「大黒舞交流会」を開催。今年には13回目を数え、白鷹町を会場に17団体165名が参加して交流を深めました。「大黒舞のほかにも歌謡舞踊も取り入れ、みんな楽しく踊っています」と長谷川さんは大黒様のような笑顔で話します。



長谷川さんにとって大黒舞とは…
めでたい踊りで
世の中を明るくしたい

◀長谷川清さん

予防注射をすればよかつたのに、いまからでもお医者さんに行つて早く直さなければ皆に迷惑をかけることになる。水枕をして薬を飲んでゆつくり寝るのが一番と家人はそつろつて矢継ぎ早に注文をつける。そんな教科書通りに行かないのが人生である。誰もが澁刺と活躍しているはずの真昼間に濡れタオルを頭に当てよれよれの毛布に身を包んでうづくまる姿は、美しい村を標榜する自治体の首長として決して望ましい姿ではない。しかし、どんな人にも楽屋裏の生身の赤裸々な姿がある。そして楽屋裏の人間模様こそ真実が

久しぶりに風邪をひいた。一カ月近くの禁酒が解禁になって一気にぶり返したお酒がいけなかつた。そのまま白河夜舟、きどころ寝となり、朝起きたらのがちくちくする。頭は朦朧として足は前にちやかちやかとは進まない。何と熱まである。しかし町長の日程はびつしりで今更変更はきかない。こういうときが一番困る。そしてそんなときに限つて電話が鳴り続けるのである。

町内でも多くの新卒者がこの春就職した。新社会人にとっては希望に満ちたスタートであると同時に厳しい実社会への船出であり不安も多いことと思う。ましてや震災の復興や過疎化、少子化、デフレ不況など課題は山積して若者の将来は楽観論より悲観論が先立ちそうである。しかし、長い目で見れば悲観論が当たつた例はなく、楽屋裏が辛いほどいい舞台を務めることが出来る。

隠されているように思う。飯豊町では、これまでたくさんエンターテイナーを呼んだ。ステージを盛り上げる人ほどその楽屋裏の表情は真剣そのものであり舞台上の人物とは別人かと思まがうばかりの姿であることが多い。既に鬼籍にいらつた四十年が過ぎようとしていく祖母が、一家だんらんの食事が出来ない我家を嘆く孫の前にして言つたものだ。本物の商人は一杯のご飯を食べるのに三回は店に立つてお客様の応対をするものだ。楽屋裏は楽ではないのが実態である。

「楽屋裏」

連載
随想

町長の思つて歩き

34

後藤 幸平

待望の完成！ いいで型ペレットストーブ試作機 役場庁舎にペレット焚^{たき}冷温水機

森林資源を活用

平成13年度に策定された「飯豊町地域新エネルギービジョン」に基づき、バイオマス（再生可能な生物由来の有機物質）の活用と、循環型のまちづくりを目指す本町の取り組みがさらに前進しました。いいで型ペレットストーブの試作機が完成。またペレット焚^{たき}冷温水機が役場庁舎に導入されました。共に森林資源で作られる木質ペレットを燃料とし、エネルギー問題が取りざたされる今日にあって画期的なものです。

木質ペレットは、その燃焼で放出された二酸化炭素が木の成長過程で再吸収されるとされ、地球温暖化を防止するクリーンエネルギーに位置づけられています。また森林資源の積極的な活用は、近年懸念されている森林の荒廃の歯止めと林業再生、地域経済への波及効果が期待されています。

性能が大幅に向上

いいで型ペレットストーブは、平成21年から町と山形大学工学部、株式会社山

飯豊から再生可能エネルギーで未来を拓く

本製作所（天童市）との「産学官連携」で開発が進められてきました。3月24日、その試作機が完成し、役場庁舎で報道関係者を招いて発表されました。

ストーブは、中津川地区の木質バイオマス製造施設で生産された木質ペレットを使用した場合に高い熱効率を発揮する設計が施され、着火スピードと安全性も大幅に改善。さらに、燃焼のための空気を外気から取り込み、排気ガスも外へ噴出するFF方式を採用。室内の空気を汚すことなく、簡単な工事で家庭に設置することができるようになりました。

その排気と給気を利用した発電装置も同時に開発され、停電などの非常時には蓄えた電気でも着火することも可能になります。

ストーブは改良を加えて、今秋に40万円程度で販売を予定。発電装置については商品化に向けた研究がさらに続けられます。町では「いいで型ペレットストーブ」の普及を図るため、本体購入費用の助成を計画しています。

電気代もCO₂も削減

役場庁舎に導入されたペレット焚^{たき}冷温水機は、昨年10月から設置工事に着手し、3月26日に完成しました。総事業費は627.9万円。鉄筋コンクリート平屋の施設に冷温水機2台を設置。木質ペレットを燃料に冷房と暖房の両機能を果たす空調システムで、官庁に導入されたのは県内で本町が初めてです。

暖房では重油ボイラー台と併用して使用するものの、重油への依存度を大幅に減らし、木質ペレットを主体にして運用。冷房については、これまでの電気とフロンガスによる冷却システムを完全に撤去し、木質ペレットを燃料として冷却することで、電気使用量の大幅な削減が可能となりました。さらに年間で約32トンの二酸化炭素（CO₂）排出量の削減が見込まれ、地球温暖化防止にも大きく貢献します。

町では今後も再生可能エネルギーの普及に努め、自然と調和した循環型のまちづくりを目指します。



ペレット焚^{たき}冷温水機は役場庁舎西側に完成。冷房と暖房の機能を備えているため、年間を通じて木質ペレットを燃料として活用できることに



3月24日、役場庁舎でいいで型ペレットストーブの開発関係者が集い、試作品完成の記者発表を行った

飯豊町役場

電話 0238-72-2111
FAX 72-3827
ホームページ www.town.iide.yamagata.jp
Eメール iide-info@town.iide.yamagata.jp



「あ～す」	☎72-3111	社会福祉協議会	☎72-3353	東部地区公民館	☎74-2447
町健康福祉課	☎86-2233	ひめさゆり荘	☎74-2011	西部地区公民館	☎75-2111
介護老人保健施設	☎86-2117	スポーツセンター	☎72-3086	中津川地区公民館	☎77-2020
国民健康保険診療所	☎72-2300	中部地区公民館	☎72-2126	飯豊駐在所	☎72-2245
附属中津川診療所	☎77-2330	白樺地区公民館	☎72-2242	中津川駐在所	☎77-2110

**陸上自衛隊第6師団
50周年記念事業のご案内**

神町駐屯地を一般開放します。多くの皆さんのお越しをお待ちしています。

◆日時／4月22日(日) 8:00～15:00

◆会場／陸上自衛隊神町駐屯地
(東根市)

◆内容

- 観閲式、観閲行進、訓練展示、戦車などの体験搭乗、装備品展示ほか
- お子さんが楽しめる各種アトラクション
- 山形・宮城・福島県の農産物などの展示即売

◆問合せ先／陸上自衛隊第6師団司令部広報室 ☎0237-48-1151

**損害保険に関する相談窓口の
お知らせ**

日本損害保険協会そんぽADRセンターでは、損害保険に関する様々な相談・照会、苦情、紛争解決手続きを実施しています。

◆相談受付日時／9:15～17:00
月～金曜日(祝日・年末年始を除く)

◆相談方法

電話(通話料有料)で相談ください

◆相談電話番号

ナビダイヤル ☎0570-022808
IP電話・PHS ☎022-745-1171

◆相談料

無料(ただし通話料は本人負担)

◆相談の例

交通事故に遭われた方の自動車保険(対人・対物賠償事案)にかかる紛争の和解・あっせんなど

◆問合せ先

(社)日本損害保険協会そんぽADRセンター企画グループ
☎03-3255-1824

**住宅リフォーム支援事業の
お知らせ**

住宅のリフォーム工事に対し、町から補助金を交付します。

◆対象

- 自らが居住する持家住宅のリフォーム工事
 - 町で定めた一定の要件を満たす工事
 - 国で定められた一定の指標に基づき行う住宅の耐震改修工事
- ※対象工事の例…耐震壁・断熱材の設置、屋根の軽量化、ペレットストーブの設置、床の段差解消など

◆補助の要件

- 町内に住所を有し、自ら居住する住宅のリフォームを行うこと
- 県内に本社または支店を有する建設業者と契約し、工事を施工すること
- 申請者および生計を共にする家族に町税などの滞納がないこと
- 申請前に工事を着工していないことなど

◆補助の内容

◇リフォーム工事

- ①町内業者が施工
補助率20%で最大40万円
- ②町外業者が施工
補助率15%で最大30万円

◇耐震改修工事

補助率25%で最大60万円
※事前にお問い合わせください

◆決定方法／補助は予算の範囲内で行われ、先着順となります

◆申込方法／指定の様式に必要書類を添えて下記まで申し込み

◆申込・問合せ先

役場地域整備課建設室
☎72-2111内線157

**町有施設指定管理者
募集のお知らせ**

町では、下記の公の施設の管理運営を行う方(指定管理者)を募集します。

◆指定管理者を募集する施設

農林水産物処理加工施設・豆腐工房「やすらぎ野」(添川地内)

◆指定管理料／上限3,387,000円

3年間全体の上限額です

◆期間／平成24年7月1日～平成27年3月31日(3年間)

◆業務内容／施設の維持管理および運営に関すること

◆募集説明会・現場見学会

4月23日(月)～26日(木) 8:30～16:30

※希望する方は、必ず事前下記までご連絡ください

◆募集期間／5月1日(火)～11日(金)

8:30～17:00(土・日・休日を除く)

◆申込・問合せ先

役場産業振興課農業振興室
☎72-2111内線262

**シルバー人材センター
刈込み講習会のご案内**

刈込み講習会に参加してみませんか? 初心者の方大歓迎です。

◆期間／6月6日(水)～8日(金)

◆会場／長井・西置賜地域シルバー人材センター事務所(長井市)

◆内容

防除・肥料などの講話および実技

◆参加費／資料代など

◆対象／57歳以上

◆申込締切／5月31日(休)

◆申込方法／下記まで電話で申し込み

◆問合せ先

長井・西置賜地域シルバー人材センター ☎84-4535

こせきのみど
戸籍の窓

(3月届け出分)

ご結婚おめでとうございます

住所 氏名
 (小 白 川 若 山 透 さん
 千 葉 県 佐 藤 和 泉 さん)

お誕生おめでとうございます

住所 氏名 ご両親
 椿 新 沼 絢 斗 くん (孔 成 美
 萩 生 横 澤 妃 南 ちゃん (清 人 美
 黒 沢 小 松 頼 輝 くん (恭 平 佳)

心からおくやみ申し上げます

住所 氏名 年齢
 椿 財津堂 長 沼 利 雄 さん 79
 萩 生 町 上 菅 二 男 さん 61
 椿 上 野 長 谷 川 正 三 さん 86
 中 酒 町 長 岡 十 助 さん 87
 椿 財津堂 佐 原 祐 太 さん 76
 中 中 北 嶋 貫 ツ ヨ さん 87
 黒 沢 叶 内 渡 部 廣 さん 78
 添 川 上 代 二 瓶 榮 一 さん 80

※この欄に掲載を望まない場合は届出の際にお申し出てください。

人の動き

		3月分 () 内は対前月比		
世帯数	2,377 (-2)	転入	20	
人	男	3,890 (-10)	転出	35
	女	4,137 (-10)	出生	3
口	計	8,027 (-20)	死亡	8

**あなたの意見を「まちづくり」に生かすとき
町振興審議会の委員を募集します！**

こんな町にしたい、この資源を使って地域を活性化しよう、ここは変えずに残したい、そんな町への思いや意見を、農業や観光などの産業振興の施策、子育て支援や教育などの暮らしの施策などに届けてください。

未来に続く「まちづくり」について議論する振興審議会の委員を募集します。お申し込みをお待ちしています。

- ◆任期／平成24年度・25年度の2年間
- ◆会議の開催／年数回の会議を開催します。平日が主ですが、夜間や土曜・日曜日にも開催する場合があります
- ◆応募資格／町内に住所を有する社会人の方は誰でも応募することができます。ただし、応募者の中から年齢や性別のバランスなどを考慮し選考させていただきます
- ◆その他／審議会に出席した場合は、報酬が支払われます
- ◆申込方法
電話、FAX、Eメールにて申し込みください。電話以外の場合は、住所・氏名・電話番号の記載をお願いします
- ◆申込締切／5月10日(木)
- ◆申込・問合せ先
役場総務企画課総合政策室
☎72-2111内線226・227
FAX72-3827
i-seisaku@town.iide.yamagata.jp

**山形県看護協会
健康まつりのご案内**

- ◆日時／5月12日(土) 10:00~15:00
- ◆会場／山形県看護協会会館(山形市)
- ◆内容
○血圧、体脂肪、骨密度、アルコールパッチテストなど健康チェックと相談コーナー
○高齢者・妊婦擬似体験、赤ちゃん触れ合い体験など各種体験コーナー
○講話「災害時の対応」、「笑いヨガ」など
- ◆参加料／無料
- ◆問合せ先
山形県看護協会 ☎023-685-8033

**危険物取扱者試験および
準備講習会のお知らせ**

- ◆危険物取扱者試験
◇試験日／6月23日(土)
◇試験地／長井工業高等学校
◇試験の種類／甲種、乙種(全類)、丙種
◇願書受付期間
①電子申請／5月11日(金)~20日(日)
②書面申請／5月14日(月)~23日(水)
◇願書の提出先／〒990-0025 山形市あこや町3-15-40 田代ビル2階
(財)消防試験研究センター山形県支部
☎023-631-0761
- ◆危険物取扱者試験準備講習会
◇期日
①乙種／5月29日(火)・30日(水)の2日間
②丙種／5月30日(水)
◇時間／①、②ともに9:00~16:00
◇会場／長井市民文化会館
◇申込締切／5月18日(金)
- ◆その他／受験願書、試験案内および受講申込書は下記に備えてあります
- ◆申込・問合せ先
消防署飯豊分署 ☎72-2222

「広報いいで」をどうぞご愛読ください。
(横山)

◇広報担当として本号が最後の編集となりました。「町民が主役であること」「若い人にとってももらえるレイアウト」「町内外に町の魅力を発信する」をモットーに5年間努めてきました。果たしてどの程度達成できたかは、町民の皆さんの評価に委ねるしかありません。▽取材を通して多くの方々を知り合えたことは町職員として生涯の宝です。励ましの言葉を寄せてくださった読者の皆さんと支えてくださった同僚に心から感謝を申し上げます。▽今後とも「広報いいで」をどうぞご愛読ください。



文化財は、郷土の歴史、民俗、信仰、自然を物語る町の宝。継承し守り続けている人たちがいるから輝く価値がある。



写真／縦1.5m、横1.8mの絵馬は迫力があり、見る者に強い印象を与える。現在は恩徳寺の本堂で安置されている

Treasures in Iide Town

19

selection

絵馬「間引図」

昭和60年度町指定有形文化財（絵画）指定

Interview

守り続ける人たち



恩徳寺住職

片桐天山さん
(萩生)

人々の心に影響をもたらしてきた絵馬

こちらの絵馬は、庶民に命の大切さを伝えようと信者が石現文殊堂に奉納したものです。「間引」というテーマに対し、鮮明でぼかしくなく描かれている珍しい絵馬であるとして、これまで仙台市立博物館や長野市立博物館などに出張し特別展示されたほか、全国ネットのテレビで紹介されたこともありました。今も歴史や美術に詳しい専門の方が調査目的で寺にお見えになることがあります。

民俗学者の柳田國男は、幼少に茨城県布川で見た「間引図」に衝撃を受け、その後の人生に大きな影響を及ぼしたとされます。

恩徳寺の絵馬も、地元の篤信家から「地域の宝」として特注の額縁を寄付してもらするなど、ずっと大切に守られてきました。

解説

絵馬「間引図」

萩生の恩徳寺は、京都・神護寺を本山とし、真済(しんぜい)僧正によって天安2年(858)山王原の地に開山されたと伝わる。応永年中(1394~1427)に祈願所として今の場所に移った。

恩徳寺にある間引図は、明治27年に発起人屋島富太郎、樋口茂七などによって奉納された。筆者は英(はやぶさ)不白。当時残っていた間引き(「子返し」とも言い、口べらしのため、乳児を殺すこと)の悪習を戒める意図で描かれたと考えられる。赤子の兄弟が文殊菩薩(左上)に祈っている。間引図は県内で3つしかなく、この絵馬は最も大きい。

昭和60年2月、町の有形文化財(絵画)に指定された。